				施	設力ルテ					
施設番号	2487			رعار		基準日	2016/0	4/01	出力日 20	17/03/15
施設基本情報	I							10/18/40		J
施設名	東山プー									
所在地(住所) 所管局区室課	中区赤坂本 市民生活局									
FM大分類			<u>- フ派央</u> 詠 ーション・観光が	FM中分類	スポーツ施設					
財産中分類	公共用財産			地 区	中区本庁管轄区	∑域				
財産小分類	その他の公		才産	財産細分類	体育施設				=.0-0	
中学校区 複合化状況	東山中学校無			小 学 校 区 防災上必要な施設	上					
管理運営	指定管理			延床面積	Taxe o-o	986.4	46 m ²			- B1
目的外使用	有			建築面積			00 m ²			
土地所有状況	_			敷地面積	ļ	10,394.0	00 m	ļ		
施設概要	プール (50m×	< 22m、	20m×10m)、事	務室、ロッカール <i>ーム</i>	、トイレ					
設置目的	市民のスポ-	ーツの	振興と体力づく	りの推進を図り、ヨ	もって市民の健康	にして文	化的な	生活の	向上に資するため	
設置根拠	岡山市民プ-									
用途地域	第一種低層	住居専	卓用地域		法定容積率		200		法定建蔽率	60 %
用途地域以外の指定地域 備蓄用倉庫	_ ×		_ 自然エネルギー・太	陽光 ×	全棟 第		0	3 棟	駐車台数 ハ 洪水時の浸水深	53 台 1.0~2.0m未満
設 災害田備業の有無			環屋上緑化・壁面紙		バ出 入 リ廊 下	等	- 6		津波時の浸水深	指定なし
備 冷暖房設備 整	0		境設備(電気)	0	ア階	段			・ 地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
借週后改頒	×		虚 設備(雨水・中)		」 昇降	機	_		ッ地震・揺れやすさ	震度5強の地域
狀 調理設備 入浴設備	×		**** その他省エ 分煙対策	ネ × 全面禁煙	便 化 駐 車	場	0		プ 指 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 治 ・ と ・ た が り た り た り た り た り た り た り た り た り た	<u>きわめて高い</u> 指定なし
况 <u>八石改调</u> 代替電源設備			アスベストの使		開設年月		1962/0	7/01	定	一
供給情報区	分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	连 注 記			ブラフ対象区分の	推移】
年間開館日数		日	37	37	37	ЦО	1600	° T	<u> </u>	
1日当たり運営時	間	時間	8	8	8		1500	0 💳		
在籍者数 利用者数		人	15,442	12,900	14,605	*	1400	0		
定員数		\(\)	10,442	12,000	14,000	^	1300	o 		
蔵書冊数		 					1200	۰ 📙		
貸出冊数 病床数		床					1100	ل		
入院延人数		人							3年度 2014年度	2015年度
外来患者延人数		人								
救急患者数		<u>人</u>					凡	例	◆─ 利用者数	(人)
管理戸数 入居戸数		戸戸								
以西户数 収容台数		台					《注詞	記》		
利用台数		台					,	∀ グラフ	対象指標区分	
契約利用台数		台					>>		D~⑩の各年度表記	
証明書発行件数 届出件数		件件			+			L利用]コマ数], [利用可能	E山ヾ剱」
斎場利用件数		件					<u> </u>			
貸室①										
貸室② 貸室③				+ +						
貸室④				+						
貸室⑤										
貸室⑥ 貸室⑦										
貸室⑧				+			備			
貸室⑨										
貸室⑩										
貸室① 貸室②										
貸室(3)				+			考			
貸室⑭							75			
貸室低										
貸室低										
			l l							
貸室⑪										

施設<u>カルテ</u>

基準日 2016/04/01

延床面積あたり(円/㎡)

延床面積あたり(円/㎡)

施設基本情報

施設番号 2487 施設名 東山プール

	務情報					
	歳出					(千円)
		区	分	2013年度	2014年度	2015年度
歳	出合計			4,957	4,528	4,784
		消耗品費		_	_	-
		燃料費(ガソ!	リン・重油)	0	0	0
	需用費	光熱水費	電気	0	0	0
内	而用其		ガス	0	0	0
			水道	3,826	3,397	3,455
		修繕費		15	21	62
	役務費	•		199	148	158
訳	委託料			433	595	588
	使用料及	び賃借料		11	13	13
	備品購入	費		-	_	-
	その他経	費		473	354	508



総額(千円)

総額(千円)

凡 当該施設

例 分類平均

●運営人員数(人)

常勤	2	2	2
非常勤	22	22	22

※運営人員数の人件費は理論値です。

	歳入				(千円)
	区	分	2013年度	2014年度	2015年度
歳	入合計		2,331	1,713	2,135
		利用料金	2,319	1,701	1,939
内	华宁答理	(使用料)	-	-	-
	指定管理	目的外使用料	12	12	195
		その他	_	_	-
訳	直営	使用料及び手数料	_	_	_
	世名	目的外使用料	_	_	-
		•			

(千円)		【歳入の推移】	((円/m²)
4000			53330	3500
3500		M		3000
3000				2500
2500				2000
2000				-
1500				1500
1000				1000
500			_	500
₀ L				╛。│
	2013年度	2014年度	2015年度	

凡	当該施設		総額(千円)	_	延床面積あたり(円/㎡)
例	分類平均	anna	総額(千円)		延床面積あたり(円/㎡)

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	スポーツ施設		総施設数	17
区分	総額(千	円)	円/	∕ m [*]
2013年度	4,957	第5位	5,02	25 第6位
2014年度	4,528	第5位	4,59	0 第6位
2015年度	4,784	第5位	4,85	60 第6位

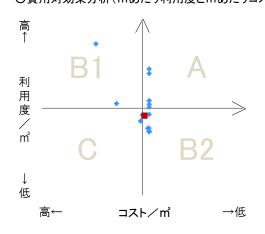
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

〇費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
Α	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
С	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■…当該施設 ◆…比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2487 施 設 名 東山プール

壮亚 D	7++	→ / L 1# \/ +	74.45 F. F. F.	建築年月日 階数 地上 地		延床面積	耐震	耐震
棟番号	建物名称	主体構造	建染年月日	地上	地下	(m²)	診断	耐震 改修
	(事務所)一般事務所	鉄骨鉄筋コンクリート造	1962/08/30	1	0	393.00		
	(体育・レクリェーション)競技場・スタンド	鉄骨鉄筋コンクリート造	2003/03/31	2	1	564.93		
	(環境·衛生)便所	コンクリートブロック造	2003/03/31	1	0	28.53		
								<u> </u>
								-
								
				-				-
		+						
								<u> </u>
								↓
								<u> </u>
		I	I	I		Ī		1

施設カルテ 施設番号 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15 2491 施設基本情報 施設名 屋内温水プール 南区豊成一丁目0004-022-00 所在地(住所) 市民生活局スポーツ振興課 所管局区室課 スポーツ・レクリエーション・観光が スポーツ施設 FM大分類 FM中分類 財産中分類 公共用財産 地 区 財産小分類 その他の公共用財産 財産細分類 体育施設 中学校区 小学校区 複合化状況 防災上必要な施設 指定なし 指定管理 延床面積 管 理 運 営 7.439.77 m² 目的外使用 建築面積 0.00 m² 土地所有状況 敷地面積 8.776.00 m² 施設概要 プール、事務室、ロッカールーム、和室、会議室、トレーニングルーム、トイレ、化粧室 市民のスポーツの振興と体力づくりの推進を図り、もって市民の健康にして文化的な生活の向上に資するため 設置目的 岡山市民プール条例 設置根拠 第一種住居地域 法定容積率 用途地域 200 % 法定建蔽率 60 % 台 用途地域以外の指定地域 全 棟 数 4 棟 駐車台数 211 備蓄用倉庫 自然エネルギー・太陽光 × 出 0 洪水時の浸水深 0.01~0.5m未満 屋上緑化·壁面緑化 IJ 廊 等 津波時の浸水深 指定なし 災害用備蓄の有無 X 0 境 冷暖房設備 設備(電気) 地震·危険度 建物全壊率が5~7%の地域 西 震度6強の地域 昇 機 0 通信設備 設備(雨水・中水) × 地震・揺れやすさ 調理設備 その他省エネ × 便 所 0 地震·液状化危険度 高い 入浴設備 分煙対策 化駐 車 場 0 土砂災害計画区域等 指定なし 況 代替電源設備 アスベストの使用 開設年月日 1979/03/01 供用廃止日 供給情報 【グラフ対象区分の推移】 (人) 区 分 単位 2013年度 2014年度 2015年度 118000 年間開館日数 В 285 285 282 116000 1日当たり運営時間 時間 11 11 11 114000 在籍者数 人 人人 利用者数 114,223 109,668 116,706 112000 定員数 110000 蔵書冊数 ₩ 108000 貸出冊数 ₩ 病床数 床 106000 2013年度 2014年度 2015年度 入院延人数 外来患者延人数 人 救急患者数 人 戸 管理戸数 戸 入居戸数 収容台数 台 《注記》 利用台数 台 ★グラフ対象指標区分 契約利用台数 台 ※貸室①~⑩の各年度表記は、次の通り。 件 証明書発行件数 [利用コマ数], [利用可能コマ数] 届出件数 件 斎場利用件数 件 貸室① 貸室② 貸室③ 貸室④ 貸室⑤ 貸室⑥ 貸室⑦ 備 貸室® 貸室⑨ 貸室⑩ 貸室⑪ 貸室⑫ 貸室(3) 考 貸室(4) 貸室(5) 貸室(6) 貸室① 貸室18 貸室(19) 貸室20

施設カルテ

基準日 2016/04/01

延床面積あたり(円/㎡)

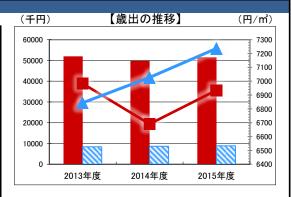
延床面積あたり(円/㎡)

(円/m²)

施設基本情報

施設番号 2491 施設名 屋内温水プール

財	·務情報					
	歳出					(千円)
		区	分	2013年度	2014年度	2015年度
歳	出合計			51,952	49,777	51,591
		消耗品費		_	_	-
		燃料費(ガソリ	ン・重油)	0	0	0
	需用費		電気	0	0	0
内	而 用貝	光熱水費	ガス	0	0	0
			水道	25,150	24,331	23,001
		修繕費	-	4,791	3,175	6,674
	役務費			4,659	4,664	4,752
訳	委託料			15,041	14,968	14,909
	使用料及	び賃借料		72	60	60
	備品購入	費		856	837	767
	その他経	費		1.383	1.742	1.428



総額(千円)

総額(千円)

【歳入の推移】

凡 当該施設

例 分類平均

(千円)

●運営人員数(人)

常勤	8	8	8
非常勤	35	35	35

※運営人員数の人件費は理論値です。

歳入				<u> (千円)</u>
区	分	2013年度	2014年度	2015年度
入合計		25,062	20,461	25,339
	利用料金	24,987	20,386	25,147
化中答理	(使用料)	-	_	_
指定管理	目的外使用料	76	76	192
	その他	_	_	_
古兴	使用料及び手数料	_	_	_
但 呂	目的外使用料	_	_	_
	入合計	区 分 入合計 指定管理 利用料金 (使用料) 目的外使用料 その他 使用料及び手数料	区 分 2013年度 入合計 25,062 指定管理 利用料金 24,987 (使用料) - 目的外使用料 76 その他 - 店営 使用料及び手数料	区分 2013年度 2014年度 入合計 25,062 20,461 指定管理 利用料金 (使用料) 24,987 20,386 目的外使用料 76 76 その他 - - 直営 使用料及び手数料 - -

30000 -	T	4000
25000 -		3500
		3000
20000 -		2500
15000 -		2000
10000 -		1500
		1000
5000 -	500	500
0 -		1,
-	2013年度 2014年度 2015年度	

凡	当該施設		総額(千円)	_	延床面積あたり(円/㎡)
例	分類平均	anna	総額(千円)	_	延床面積あたり(円/㎡)

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	スポーツ施設	総施設数			
区分	総額(千	円/m ^²			
2013年度	51,952	第1位	6,98	3 第4位	
2014年度	49,777	第1位	6,69	1 第5位	
2015年度	51,591	第1位	6,93	4 第5位	

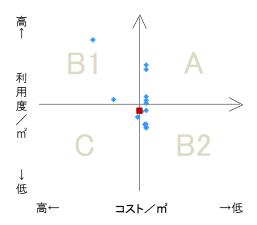
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

〇費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
Α	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
С	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2491 施 設 名 屋内温水プール

建物(棟)基本情報								
棟番号	建物名称	主体構造	建築年月日	階 地上	数地下	延床面積 (㎡)	耐震 診断	耐震 改修
1	(体育・レクリェーション)プール(室内)	鉄筋コンクリート造	1979/03/31	3	0	6,154.53		
2	(体育・レクリェーション)プール(室内)	鉄筋コンクリート造	1985/04/30	2	0	1,285.24		
3			1979/03/01			0.00		
4			1979/03/01			0.00		
		 						
		 						
		+						
		+						
				-				
		+						